

# 昆虫類、ダニ類、甲殻類などの 分類・生態学的研究

教員名：山内健生

連絡先メールアドレス：yamauchi@atmark.hitohaku.jp

## ◎ 研究内容を知る上で参考となる著作物

- 1) 《蝶類の研究》山内健生 (2005) インドネシアにおけるシロチョウ科 *Gandaca* 属の分類と地理的分布. 昆虫と自然, 40(1): 8-12.
- 2) 《蛾類の研究》山内健生・広渡俊哉 (2013) スガ科, pp. 156-169; ニセスガ科, pp. 169-170; クチブサガ科, pp. 170-174; コナガ科, pp. 174-175. 日本産蛾類標準図鑑 3. 学研.
- 3) 《吸血害虫マダニ科の研究》山内健生 (2016) 病気を起こすダニ① (マダニ) 2.1 マダニとは. pp. 26-35. ダニのはなし—人間との関わり—. 朝倉書店.
- 4) 《蚊の研究》山内健生 (2016) ヒトスジシマカの移動距離を調べる. PMP ニュース, 352. [<http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp352/>]
- 5) 《魚類寄生虫ウオノエ科の研究》齋藤暢宏・山内健生 (2017) ときどき魚の口に見られるダンゴムシのような動物は何ですか? pp. 77-79. みんなが知りたいシリーズ⑥ エビ・カニの疑問 50. 成山堂書店.
- 6) 《環境と生物群集の関係に関する研究》山内健生 (2015) マレーストラップを用いた昆虫調査. 昆虫と自然, 50(1): 15-19.
- 7) 《生物学史に関する研究》山内健生 (2013) 広島文理科大学動物学教室における卒業論文. 広島大学総合博物館研究報告, 5: 87-94.



## ◎ 学生に向けて一言

動物の分類や生態に興味・関心を持ち、ともに研究活動を行うことを希望する学生（社会人を含む）を受け入れます。研究テーマや対象生物などについては一緒に考えたいと思いますので、気軽に相談してください。学部までの専門分野は問いません。